

課題の提出について  
(手書きコース 12月4日～12月6日)

ステップアップコース受講の皆さまには、参加にあたり以下の課題を提出していただきます。

内容を熟読の上、11月16日(月)24時まで提出してください。

1. 課題内容 課題は(1)と(2)です。

課題(1). 字数:600文字～800文字

	課題	内容
共通課題	ご自身が今までに担当された講義(第4、5、11、12講)について、指導力の課題を感じている部分を具体的にあげてください。	・担当講の講義での構成、進行、教材などでうまくいかないと感じる点、失敗した例など。

注意点: うまくいかないと感じたのは、自分の反省としてか、受講生の理解が不十分だったからか。失敗したというのは自分の反省としてか、先輩講師などに指摘されたからか。なども含めて、具体的に述べてください。

講師担当の方には、当該箇所での講義をするのに心配な部分を具体的にあげてください。

課題(2)

次の①～④のすべてを提出してください。

該当箇所	課題	文字数
① 第4講 P42・43	I【1】【2】 第4講2回目で初めてロールに書かせることを想定して実習方法を考える。講師として何を準備し、どのような順番で指導するかをまとめる。	200 ～300 文字
②第5講 P53	I【4】 そぎ落としは要約の前段にあると書かれている。この講義をする際、養成講座全体で見たときの実技指導の段階的技術の習得をどのように見据えて、「前段」を説明するか。	200 ～300 文字
③第11講 P32・34	【2】【3】の講義を生かすために、実習時間で模擬的な現場を想定してロールプレイ(途中で要約筆記する)をさせるとしたとき、必要な準備やそのための期間、要員、機材等を考える。	200 ～300 文字
④第12講 P63	II「臨機応変」であることと「恣意的な判断」は区別されるべきとテキストでは記述されている。受講生が、この説明をより深く理解するために、補強する適切な例示を考える。	200 ～300 文字

## 2 原稿の書式

情文のHPに書式をアップします。メール添付で提出の場合は、その書式をダウンロードしてお使いください。

### 【メール以外での提出の場合】

用紙のサイズ A4 たて（横書き） 35行（1行の文字数は標準）  
文字のフォント 12ポイント MS明朝体またはMSゴシック体

## 3. 提出期限：11月16日（月）24時（時間厳守）

## 4 提出先（FAXは事故が多いのでご遠慮ください。）

（1）**メール**の使える方は、メール添付で提出してください。  
情文センターHPから書式をダウンロードして作成し、添付で提出してください。

① 件名：【情文ステップアップ手書き課題】氏名としてください。

例【情文ステップアップ手書き課題】全要花子

② 送付先：メールアドレス [jyoubun-dep@circus.ocn.ne.jp](mailto:jyoubun-dep@circus.ocn.ne.jp)

（2）**郵送**する方は、必ずレターパック等の追跡サービスが付いているもので提出してください。（11月16日必着のこと）

以下の住所に送付してください。

〒461-0001 名古屋市東区泉2-21-25 高岳院ビル4B

全国要約筆記問題研究会 名古屋事務所 情文研修担当者 宛

## 5 提出後について

提出後、土、日、祝日を除き3日以内に「拝受連絡」を入れます。拝受連絡がない場合は、全要研事務所まで連絡してください。

電話：052-325-7070 FAX:052-325-7071